

夏休み理科実験教室を開催しました。

日時：令和元年7月24日（水）

本校 化学実験室、生物実験室にて

本校では、夏休みに、近隣の小学校の3年生以上の児童を対象に、本校教員による理科実験教室を開催しています。今年度はAコース化学分野『化学反応って？～作って、遊んで、楽しもう！～』と、Bコース生物分野『水中の生き物～ミクロの世界の仲間たち』の2コースに分かれて実験を体験してもらいました。近隣小学校の児童41名と保護者の皆さんが参加してくださいました。

本校の理科教員と助手の生徒たちの指導のもとで、子どもたちは真剣な眼差しで説明を聴き、観察・実習に取り組んでいました。

子どもたち、保護者の皆さんからの感想を紹介します。

「ウミホタルが光るところがきれいだった。」

「小さな生物は動かないやつもいれば、むちゃくちゃ速いやつもいた。」

「岩塩でサイコロを作るのが、むずかしかったけどおもしろかった。」

「ケミカルガーデンがふしぎでした。どうしてニョキニョキと伸びてくるのか知りたいと思いました。」

「初めての顕微鏡で、初めての生物をたくさん見ることができて、とても楽しい時間でした。子ども本人はもちろん、親もとても新鮮で楽しい時間でした。理科がますます好きになったのではと思います。」（保護者）

「生活の中で見られる現象だったので、興味をもって学ぶことができました。」（保護者）

「わかりやすい説明で、大人も子どもも興味を引くような内容でした。濃い1時間でした。親も夢中になって楽しませていただきました。」（保護者）



児童41名と多数の保護者の皆さんが参加



炎の色の観察



いろいろな色の炎があることに驚きの声があがっていました



真剣に実験を見つめる子どもたち



ナイロンができる様子を観察



まるで生きているようにニュキニョキと成長する
不思議な「ケミカルガーデン」



生物の先生が海で採集してきたウミホタル



顕微鏡の映像をプロジェクターに映すとスマホで
撮影する子どもたち



岩塩をハンマーで叩いて割って、サイコロを作り、おみやげに持って帰ってもらいました